

達成度：R7.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
 4 目標を概ね達成した。
 3 目標を一部達成した。
 2 目標をほとんど達成できなかった。
 1 目標をまったく達成できなかった。

中央公民館の目標（令和6年度）自己評価書

中央公民館長 堀越 邦子

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
1 学習機会の提供 （1）自由講座、一般講座、特別講座等の開講 ①自由講座：町民文化祭（舞台部門・展示部門・実演体験部門） ②一般講座：情操を豊かにすることを目的とし、社会情勢を考慮した、より町民ニーズにあったカルチャー講座及び公開講座を開催します。 ・パソコン初級者を対象に、ワードやエクセルの作り方、インターネット検索の方法を学ぶパソコン講座を開催します。 ・スマホ初級者を対象に、写真撮影・LINE等についての講座を開催します。 ③特別講座 ・町民大学青樹堂（2年制）：「町を深く知り、新しい仲間をつくり、社会参画を目指す」を共通の目標とし、1年目は町の基礎を知る講座、2年目は後期を専門コース別に分けて講座を行います。	4 3 4	1 学習機会の提供 （1）自由講座、一般講座、特別講座等の開講 ①自由講座：町民文化祭を舞台部門・展示部門・実演体験部門の3部門において令和6年10月30日（水）から11月3日（日）の日程で開催しました。 参加者数：35団体 個人11名（合計414名） 参観者数：延べ 852名 ②一般講座：パソコン初級者を対象に、パソコン操作の基礎からワードやエクセルの作り方、インターネット検索の方法を学ぶパソコン講座を開催しました。（全10回 受講者数：15名） ※スマホ初級者を対象とした講座については、情報推進室において補助金を活用した講座を開催したため中央公民館での開催は見送りました。 ③特別講座 ・町民大学青樹堂（2年制） 11期生（6名）12期生（13名）の参加があり、おおむね計画どおりに開催することができました。2年目の11期生は6名という少人数であったため、専門コースに分かれることはせず、1クラスで運営しました。

・町民大学院青樹堂（１年制）：町民大学青樹堂からの更なるレベルアップを図ることを目指して講座を行います。 ・こども青樹堂：土曜日に小学３年生から６年生を対象に「わかる楽しさ」と「学ぶ喜び」を感じる自主学習の支援事業として充実を図ります。（生涯学習課と共同開催） ・コスモス会日本語教室：日本語を母国語としない方に日本語習得の機会を提供できるよう努めます。 （２）町広報紙やホームページ、ＬＩＮＥ、連絡ボックスなど様々な方法を通じて学習情報を提供できるよう努めます。 ２ 学習活動の支援 （１）公民館は教育機関であり、多数の団体等が自主学習を行っています。活動に必要な備品(イス・机・マイク等)を貸出用に備え、一定の条件のもと団体の活動に必要な備品を保管する倉庫（１階・２階）の提供などの活動支援を継続して行います。 （２）施設管理 ①施設の維持管理のため、設備保守点検等の委託契約の締結や小規模な修繕を行い施設整備の充実を図ります。 ②施設の衛生管理を徹底し、利用者が安全・安心して活動できるよう努めます。	４ ・町民大学院青樹堂（１年制） １期生では１７名（青樹堂１０期生）の参加があり、おおむね計画どおりに開催することができました。 ４ ・こども青樹堂 小学３・４年生クラス（１９名）、５・６年生クラス（１５名）の参加があり、コーディネーター各１名、支援者（各５名 計１０名）の協力のもと、おおむね計画どおりに学ぶ楽しさを体験していただくことができました。 ４ ・コスモス会日本語教室 支援者（８名）の協力を得ながら、外国人のニーズに合った教室を年間２０回開催することができました。 ４ （２）町広報紙や公民館だより、町ホームページ、町公式ＬＩＮＥ、連絡ボックスなど様々な方法を通じて各種学習情報を提供しました。 ２ 学習活動の支援 ４ （１）利用者の理解と協力により、安全、安心して利用できる施設として運営することができました。 （２）施設管理 ５ ①専門的な機関との委託契約により、定期的に設備点検を行い、施設の安全管理に努めました。 ５ ②正面入口に手指消毒液や検温器を設置することにより、来館者が安全かつ安心して利用できるよう衛生管理に努めました。
--	---